

湖 危 第 4 号  
令和 6 年 (2024 年) 4 月 12 日

行政事務学区統括委員 様  
行政事務取扱委員 様

湖南市長 生 田 邦 夫  
( 公 印 省 略 )

防火・防災訓練の実施に伴う事前報告書等の提出について (依頼)

平素は、本市消防防災行政にご理解ご協力を賜り厚くお礼申し上げます。

さて、近年防災意識がより一層高まる中で市内各地域においても共助の取組みとして防火・防災訓練を積極的に実施いただいております。

一方で全国的に見れば訓練実施中における事故等も発生していることなどから、訓練計画の策定には安全に対する配慮が欠かせません。

市では、万が一の事故等に備えて「防火防災訓練災害補償等共済制度」に加入しておりますので、防火・防災訓練を実施される場合は、別紙様式にて実施内容を記入の上、事前に危機管理・防災課まで提出していただきますようお願いいたします。

問い合わせ先

湖南市危機管理局危機管理・防災課

担当 井上、島田

T E L : 0748-71-2311

F A X : 0748-72-2000

M a i l : kikikanri@city.shiga-konan.lg.jp

# 防火・防災訓練実施事前報告書

年 月 日

湖南市長 様

責任者 氏 名 \_\_\_\_\_

住 所 \_\_\_\_\_

連絡先 \_\_\_\_\_

下記のとおり訓練を実施しますので下記のとおり報告します。

## 記

1. 日時 \_\_\_\_\_ 年 月 日 ( ) \_\_\_\_\_ 時 分 ~ \_\_\_\_\_ 時 分

2. 場所 \_\_\_\_\_

※訓練周辺地図を添付してください。

### 3. 参加者

- 区民
- ふるさと防災チーム
- 防災士
- 消防団員
- 消防署員
- その他 (

) 総参加者数(予定) \_\_\_\_\_ 名

### 4. 訓練概要

---

---

---

# 消火栓使用許可申請書

年 月 日

湖南市長 様

住 所 湖南市

申請者 団体名

代表者

印

下記のとおり消火栓の使用許可を受けたいので申請します。

記

使用目的		
使用日時	年 月 日 ( ) 時 分 ~ 時 分	
使用場所	湖南市 番地 (別添地図のとおり)	
責任者	住所	湖南市
	氏名	
	電話	
備考		

(申請手続上の注意事項)

- 1 消火栓の使用目的は、原則として消防・防災訓練とします。
- 2 使用の際は、消防団員または消防署員の立会のもと行ってください。
- 3 使用場所については、使用消火栓を明示した地図を添付してください。
- 4 本申請書は、消火栓使用予定日の概ね30日前にはご提出ください。
- 5 消防団員に立会を依頼される場合は、班長以上の階級の方の承諾を得てください。

## 消防団員・消防署員確認欄

上記の消火栓使用の際に、立ち会うことを承諾します。

氏名 \_\_\_\_\_ 印 (消防団員・消防署員)

※消防団員の場合は班長以上の者の承諾

# 消火栓不具合等報告書

年 月 日

湖南市長 様

報告者 氏 名 \_\_\_\_\_

住 所 \_\_\_\_\_

電 話 \_\_\_\_\_

下記のとおり消火栓の不具合について報告します。

## 記

・場所            湖南省 \_\_\_\_\_

※ 消火栓の位置がわかる資料を添付してください。

### 【不具合の内容】

---

---

---

---

---

---

【対処法等】 ※ 市で記載するため空欄としてください。

---

---

---

---

# 消火栓不具合等報告書（記入例）

令和●年●月●日

湖南市長 様

報告者 氏 名 ●●区長 ●● ●●

住 所 湖南市中央一丁目1番地

電 話 0748-71-2311

下記のとおり消火栓の不具合について報告します。

## 記

・場所 湖南市中央一丁目1番1号

※ 消火栓の位置がわかる資料を添付してください。

### 【不具合の内容】

令和6年4月5日に当該区で消火栓を用いた消火訓練を実施した際に、別紙に示した  
消火栓内に水が溜まっていることを確認しました。水を出し数日間様子を見ましたが、  
再度水が溜まっていました。

※ 場所等は別紙のとおり（消火栓の位置がわかる資料を添付）

【対処法等】 ※ 市で記載するため空欄としてください。

消火栓蓋の塗替え実施に伴う消火栓位置図【参考作成】

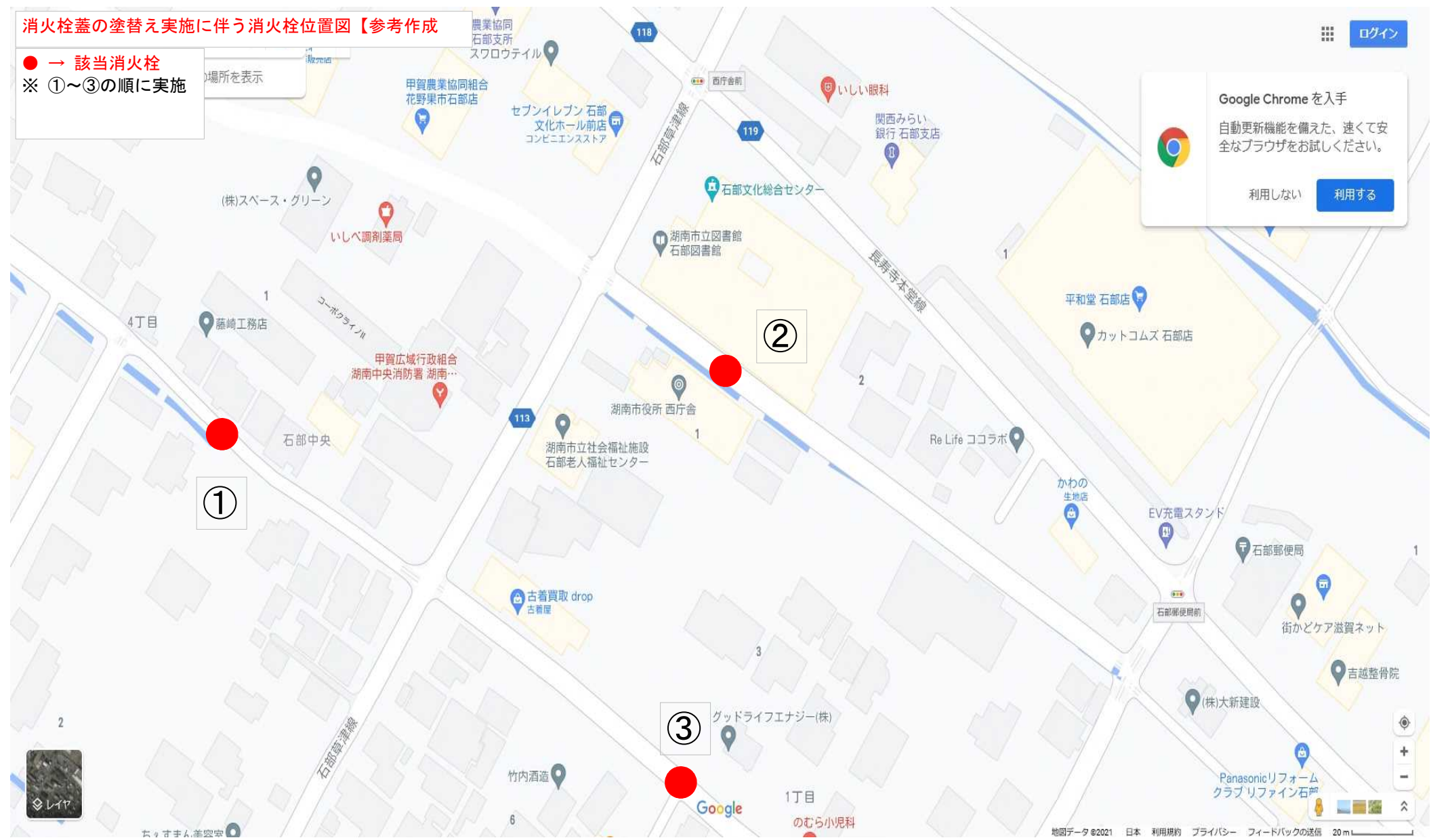
- → 該当消火栓
- ※ ①～③の順に実施

場所を表示

ログイン

Google Chrome を入手  
自動更新機能を備えた、速くて安全なブラウザをお試しください。

利用しない 利用する



### 【消火栓に関する留意事項】

消火栓の使用等について、留意すべき事項を下記のとおり示しますので、責任者は必ず一読し、内容について確認してください。

#### 【放水訓練を実施する際の報告の流れ】

	内 容	備 考
1	『消火栓使用許可申請書』を取得する。 ○市役所東庁舎2階 危機管理・防災課執務室 ○市ホームページからダウンロード	様式データ格納場所（市ホームページ） ①（便利なサービス）申請書ダウンロード ②消防・防災 ③消防用設備 ※①～③の順に検索してください。
2	申請書様式に必要事項を記入する。	消火栓の位置がわかる資料を添付してください。
3	（放水を伴う訓練をする場合） 地域の消防団（班長以上）に相談し、現場立会の承諾を得て、申請書に記名いただく。	
4	申請書、消火栓位置図等を危機管理・防災課に提出する。 ※ 消火栓位置図の準備が難しい場合は、申請書提出時にご相談ください。	許可書発行まで1～2週間必要です。
5	危機管理・防災課から許可書等が郵送される。	申請書の【責任者様】の住所に郵送します。

#### 【消火栓に不具合が生じた際の報告の流れ】

	内 容	備 考
1	区・消防団が、点検等実施の際に、消火栓の不具合を発見	【主な不具合事項】 ①消火栓蓋が開かない。 ②消火栓の水が止まらない。 ③消火栓の水が出ない。
2	『消火栓不具合報告書』を取得する。 ○市役所東庁舎2階 危機管理・防災課執務室 ○市ホームページからダウンロード	様式データ格納場所（市ホームページ） ①（便利なサービス）申請書ダウンロード ②消防・防災 ③消防用設備 ※①～③の順に検索してください。
3	報告書様式に必要事項を記入する。	消火栓の位置がわかる資料を添付してください。
4	報告書、消火栓位置図等を危機管理・防災課に提出する。 ※ 消火栓位置図の準備が難しい場合は、申請書提出時にご相談ください。	

## 【留意事項】

(放水訓練の場合)

- ① 放水訓練を実施する場合、放水圧により怪我等しないよう必ず消防団員の指示に従い行動してください。
- ② 消火栓バルブを解放する際、急に全開で解放すると、水道管内のサビ等が自宅の水道管に流入する可能性があるため、少しずつゆっくりと開放してください。
- ③ 放水訓練後は、消火栓バルブをしっかりと閉めてください。
- ④ 使用した消火栓に不備等があれば別紙報告書にて、危機管理・防災課まで連絡してください。



同報系屋外拡声子局使用届

湖南省長

様

届出者 団体名  
代表者住所  
代表者氏名  
電話番号

同報系屋外拡声子局を単独放送に使用したいので、湖南省防災行政無線局(同報系)管理運用に関する規程を遵守し、使用することを確約し届出します。

記

使用予定日時	<input type="checkbox"/> 緊急 <input type="checkbox"/> 年 月 日( ) 時 分		
使用目的	<input type="checkbox"/> 防災訓練 <input type="checkbox"/> その他( )		
放送設備の使用	屋外受信拡声子局		
放送の内訳	放送先	(NO. )の子局からの単独放送	
	放送内容	(発信者) _____から (受信者) _____にお知らせします。 (本文) (本文は2回繰り返す) 以上、 _____ からの通報を終わります。	
サイレンの使用	<input type="checkbox"/> 使用する <input type="checkbox"/> 使用しない		
備考			
無線管理担当課 処理欄			
受付	年 月 日	時 分	受付者

放送については、下記の注意事項を厳守してください。

- 1 当該使用届出後、放送した場合における周辺自治会及び地域住民の対応は、届出をした単独放送者が責任を持って行ってください。
- 2 日頃から当該設備の適正な管理に努めてください。なお、故障を発見した場合は、直ちに報告してください。
- 3 単独放送ができる者は、使用届出をした団体の代表者となります。なお、緊急その他やむを得ない事情がある場合は、単独放送者の責任において、単独放送者から委任された者が放送することができます。